

祝 辞

青葉、若葉の美しい、さわやかな季節となりました。

学校現場におかれましては、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大により、様々な制約を受けていることと思いますが、校長先生方の適切なリーダーシップのもと、万全の感染症対策を講じた上で、安全安心な教育活動を推し進めていただいていることに、改めて感謝申し上げます。



さて、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大は、社会全体のデジタル化やオンライン化を大きく推進させ、小中学校現場においては、GIGAスクール構想に基づいた、一人一台端末や高速大容量のネットワークなどの環境整備が急速に進められました。ほとんどの学校において、この四月から一人一台端末を活用した教育活動が進められていると聞いております。

県教育委員会といたしましては、各学校におけるICT教育の推進を支援するために、本年度、ICT活用教育推進事業を行います。これは、ICT教育の先進校をモデル校に指定して、最新のICT機器やアプリ、一人一台端末を用いた授業実践に取り組んでいただくものです。モデル校には、公開授業研究会を開催していただき、県内のICT教育を推進していただきたいと考えております。また、昨年度に引き続き、義務教育問題研究協議会において、「ICTを活用した教育活動の在り方」をテーマに協議をしております。今年度は、さらに具体的に、授業におけるICT機器の活用の仕方について、研究していきたいと考えております。

子供たちを取り巻く環境は、絶え間ない技術革新によりかつてないスピードで変化する、予測困難な時代を迎えます。次の時代をたくましく生き抜き、活躍する子供たちを育むために、校長先生方におかれましては、その豊かな見識と、リーダーシップを十分に発揮していただき、これからの日本社会を担う子供たちを教え導いていただきたいと思っております。そして、愛知の教育の更なる発展に向け、より一層御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年5月

愛知県教育委員会教育長 長谷川 洋